

国の動向に期待したい。

Q 道内では22市町村が地下水採取規制条例を定めている。本町も守るべきところを明確にし対策を講じるべきでは。

A 国や道の条例等の動向を見据え、本町の大きな森林をどの程度守れるのかを熟慮させていただき、森林保全に向け前向きに検討する。

質問 札沼線の乗客に対する町の取組みは

町長 観光施設が相互に連携し、町に魅力を感じ再び足を運んでいただけるような取組みを今年度策定の本町観光振興計画に反映していく。

Q 有志の方が取り組んでいる駅を盛り上げる活動にふるさと応援基金を活用できるようにすべきでは？

A 全てとは言えないが、町として駅にかかる必要な経費は支援をしていく。

Q 駅の様子が有志の活動を町民の方が知らない状況をどう考へるか？

A 活動の輪を行政が直接呼びかけることは難しい面もあるが、側面的な支援をしながら、

応援してくれる方が少しずつ増えていき、駅を応援する喜びを共感していただけることを期待したい。

【質問を終えて】

森林保全について少し緊迫感を持って対応してほしい。人を呼び込む苦労を他の市町村は必死で行っている中、駅の現状をチャンスととらえ積極的に取組む姿勢が必要と感ずる。



進藤 議員

質問 就学援助制度の拡充・見直しへの考えは

教育長 現段階での見直しは考えていない。

Q クラブ活動費分の支給援助を行っているかどうか？

A 平成27年度から課外活動の加入促進と保護者の負担軽減の観点から全校生徒分を対象に助成をしているため、保護者負担分はない。

Q 新入学児童生徒学用品費

及び修学旅行費等は早期に支給すべきではないか？

A 以前は7月上旬に支給していたが1か月早め、6月上旬に支給している。出来る限り早期支給に取組んでいるが、それより更に早期に必要な方には社会福祉協議会の貸付制度を活用してほしい。

【質問を終えて】

中学入学学用品費の入学前支給は多くの自治体が前向きに検討しているため、本町でも検討してほしいと考へる。



鈴木 議員

質問 鉄工所跡地に道の駅が必要なのか

町長 観光PR等拠点構想検討会議を設置し検討を進めている。「道の駅」については、本町に必要かも含め検討会議の報告内容を熟慮した上で判断したい。

Q 道の駅構想を進めるのであれば、鉄工所跡地の活用と切

り離し、これまでの議論を白紙にした状況から町民の意見を幅広く反映させた協議を進めるべきではないか？

A 民間主導の道の駅ができるかどうか、そこに行政がどう連携できるかを検討会で協議を進めている。その報告書を見てこの件を進めるかどうかを議会にも相談しながら判断していきたい。

Q 総合戦略では平成31年度までに直売所3か所を計画している。ハードルの高い道の駅から直売所設置に方向転換すべきではないか？

A 直売所は町内の農業者中心に設置をすすめていきたいと考へており、道の駅の話とすり替えるということではない。

【質問を終えて】

終始、拠点構想検討会議の報告内容待つという答弁であったが、総合戦略で計画している直売所設置に本腰を入れてほしいと感じた。